

# 燃やせるごみ、燃やせないごみ

**有料**

## 燃やせるごみの種類



**紙類**  
 ・雑誌  
 ・新聞紙  
 ・紙くず など  
 ※30g参照



**枝木**  
 長さ100cm、  
 直径30cm以内



**プラスチック製品類**  
 ・バケツ  
 ・歯ブラシ  
 ・洗面器 など

リサイクル

新聞などの古紙は、集団回収等による再資源化に、ご協力ください。

※金属製は燃やせないごみ



**革製品**  
 ・靴  
 ・かばん など



**ゴム類**  
 ・ゴムホース  
 ・長靴 など



**その他**  
 ・落ち葉  
 ・たばこの吸い殻  
 ・湿布のフィルム など



**布類**  
 ・衣類  
 ・布 など

リサイクル

古着は市役所6番窓口で回収を行っていますので、ご協力ください。(P. 3参照)



←このマークは燃やせるごみ

## 燃やせないごみの種類



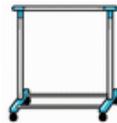
**金属類**  
 ・トタン板  
 ・鍋 など



**ガラス・陶磁器類**  
 ・食器  
 ・花器



**農薬などのびん・缶類**  
 ・農薬、薬品などの  
 びん・缶類



**130cm未満の家具類**  
 ・木製品 ・タンス  
 ・衣装ケース  
 ・洋服かけ ・こたつ など



**家電製品類(特定家庭用機器4品目を除く)**  
 ・掃除機 ・ラジカセ ・扇風機 ・電子レンジ  
 ・デジタルカメラ ・アイロン ・炊飯器  
 ・ビデオデッキ ・プリンター など

**角・丸材、竹類**

・長さ130cm、直径50cm以下の束で80円の燃やせないごみのシールを貼る。



**その他**  
 ・アルミホイル  
 ・塩化ビニール管 など

# 危険ごみ、乾電池・電球・蛍光管

**危険ごみ** (燃やせないごみの日に、透明または半透明の袋で排出)



**ガス抜きしたスプレー缶等**  
 ・カセットボンベ ・ヘアスプレー ・殺虫剤など



**ライター**

**無料**

穴あけ不要

※ガス抜きキャップがついているものは、それを利用し、野外の風通しが良く火気のない場所でガス抜きをしてください。

※中身を出し切ることができない場合、市役所や消防署へお持ちください。

**乾電池・電球・蛍光管** (燃やせるごみか燃やせないごみの日に、透明または半透明の袋に入れて排出)



・乾電池  
 ・リチウムイオン電池  
 (端子をビニールテープ等で絶縁処理してください)  
 ・電球、蛍光管

**無料**

### 【排出方法】

- ・市指定のごみ袋に入れてください。  
市指定のごみ袋に入る大きさのものは、袋に入れて出してください。
- ・市指定のごみ袋に入らない場合は、ごみ処理券を貼ってください。  
はがれそうな場合は、ガムテープなどで補強してください。

### 【注意点】

- ・ごみ処理券をごみ袋や段ボール箱に貼っても収集することはできません。  
出すものに直接貼ってください。
- ・大きさによっては粗大ごみになる場合があります。50音順ごみ分別辞典を参考にしてください。
- ・火種になるもの(たばこや花火、炭など)は、完全に火を消してください。使用前のものは、必ず水でぬらして出してください。

## Q&A

Q1 枝木(木の枝)を捨てるには?

A 市指定のごみ袋に入るものは、燃やせるごみ用の指定袋に入れてください。  
入らない場合は、枝木を長さ100cm以下、束の直径30cm以下にして、燃やせるごみ処理券を貼るか、処理券にひもを通して縛って出してください。

Q2 ごみ袋に入らないごみの出し方は?(木材、竹を含む。)

A 長辺が130cm以下のごみは、燃やせないごみ(燃やせないごみ処理券)、長辺が130cmを超えるごみは、「粗大ごみ」の日に出してください。木製品でも「燃やせないごみ」になります。

Q3 街路樹の落ち葉を清掃したときは?

A 市指定のごみ袋に入れる必要はありません。  
街路樹からの落ち葉を集めた場合、回収には市で配付する公共ごみ用のシールが必要になりますので、事前に生活環境課へ申請してください。

Q4 割れ物などで袋が破けそうなときは?

A 新聞紙等で包み、燃やせないごみ用の指定袋に入れ「危険」などと表示してください。

Q5 スキー、スノーボードは燃やせないごみでいいの?

A スキー、スノーボードなどは長さにかかわらず1人分をまとめて、燃やせないごみ処理券を貼って出して下さい。

Q6 スプレー缶、カセットボンベの出し方は?

A 中身を使い切ってから、穴を開けずに、透明または半透明の袋に入れてください。また、ガス抜きをする場合は、野外の風通しが良く火気の無い所で、ガス抜きキャップを使うなど安全に注意してガス抜きをしてから、透明または半透明の袋に入れて、燃やせないごみの日に出してください。ごみ収集車の車両火災の原因になりますので、指定ごみ袋に入れなくてください。中身を使い切ることができない場合は、市役所や消防署に持ち込みも可能です。

Q7 一つの商品が分かれるようになっているもの(タンスや本棚など)の出し方は?

A 一つの商品と分かるようにひもで縛るなどして、ごみ処理券を1枚貼ってください。  
木製品も燃やせないごみとなります。一つの商品にしたとき130cmを超える場合は粗大ごみになります。

Q8 ごみを一度に大量に出したいのですが。

A エコの丘びばいに自己搬入するか、生活環境課に直接申込み(有料)してください。

Q9 乾電池、電球、蛍光管の出し方は?

A 透明または半透明の袋に入れて、燃やせるごみか燃やせないごみの収集日に出してください。ただし、乾電池、電球、蛍光管は別々の袋で出してください。また、袋に入らない場合は縛って出しても構いません。また、購入時の紙のケースがある場合は、ケースに入れて出してください。

小形充電式電池については、市の収集に出すことができませんので、リサイクル協力店(電気店)の回収箱に入れてください。